

2010年

安全報告書



北陸鉄道株式会社



目次

1. 利用者はじめ地元のみなさまへ・・・・・・・・・・ 3
2. 基本方針と安全目標・・・・・・・・・・・・・・ 4
3. 事故等の発生状況とその再発防止措置・5・6・7
4. 輸送の安全確保のための取組み・・・・・・・・・・ 8
5. 当社の安全管理体制・・・・・・・・・・・・・・ 9
6. 地元と皆さまとの連携とお願い・・・・・・・・・・ 10
7. ご連絡先・・・・・・・・・・・・・・ 10



1 . 利用者はじめ地元のみなさまへ

- 当社鉄道事業に対して、日頃のご利用とご理解、誠に有難うございます。

さて、石川線鶴来～加賀一の宮駅間2.1Kmにつきましては、施設の老朽化のほかご利用のお客様が極端に少ない区間であることから営業廃止を平成21年11月1日をもって行いました。

今年度268万人のお客さまにご利用いただき、この間大きな事故や災害の発生が無かった事は、経営理念の第一に掲げる「安全の確保は輸送の生命である」を、遵守するとともに安全輸送に努めた結果と地元の皆様の鉄道に対してのご理解・ご協力の賜物であると深く感謝いたします。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、安全管理規程の制定、安全統括管理者の選任を行ない、輸送の安全確保のための取組みについて、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために平成18年(2006年)より公表しております。今後とも、より一層安全輸送の実現に取り組んでまいりますので、鉄道線のご愛顧をお願い申し上げます。

北陸鉄道株式会社
取締役社長 魚住隆彰



2 . 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

地域の発展や環境に貢献し、安全輸送を第一に掲げ、法令を遵守し誠実に事業に取り組みます。

1. 『安全輸送の完遂』

サービスの原点は安全輸送

運転安全規範

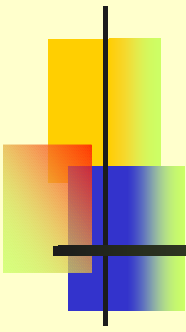
綱領

- (1) 安全の確保は、輸送の生命である。
- (2) 規定の遵守は、安全の基礎である。
- (3) 執務の厳正は、安全の要件である。

(2) 安全目標

平成21年度は、列車事故(衝突、脱線、火災)・鉄道人身事故0を目指し達成しました。本年度も過去の衝突・脱線事故等を教訓に、社長以下職員一同無事故達成に取り組んでいきます。

区分	項目	目標値
数 値 目 標	列車事故 (衝突・脱線・火災)	「0」
	鉄道人身事故	「0」



3 . 事故等の発生状況とその再発防止措置 (1)

発生状況 (平成21年4月から平成22年3月末まで)

(1) 鉄道運転事故

列車脱線・衝突・火災など

発生件数 0件

(2) 災害 (雪害や雷害等)

災害等の影響による運休等は、ありませんでした。

(3) 輸送障害 (30分以上の遅延や運休)

発生件数 2件

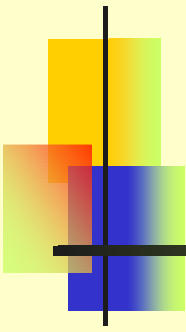
車両故障 0件

施設障害 2件

その他 0件

今年度は、線路障害で2件発生し、ご利用の皆様へたいへんご迷惑をおかけしました。

施設障害については、乗用車運転者の操作ミスによる線路内支障によるもので列車運休が発生いたしました。



3 . 事故等の発生状況とその再発防止措置(2)

(4) インシデント(事故の兆候)

平成21年度は発生しておりません

(5) 行政指導等

平成21年7月7日～10日の間、北陸信越運輸局鉄道部の運輸安全マネジメント評価、保安監査が実施されました。

結果及びその後の改善措置については次のとおりです。

運輸安全マネジメント評価(下記事項の更なる取組みを期待)

1. 経営トップのコミットメントの継続
2. ヒヤリハット・事故の芽情報等の収集分析から防止対策の効果の検証を行う仕組みの構築
3. 重大な事故等への対応訓練の深度化及びその効果の検証を行う仕組みの構築
4. 経営管理部門も含めた内部監査の実施体制の確立及び、継続的改善の仕組みの構築

「改善措置」

PDCAサイクルをスパイラルアップし、充実していきます。

保安監査結果に基づく改善指示事項

1. 施設定期検査の一部において、必要な事項については確実に記録し、施設の適切な維持管理に資すること。

「改善措置」

平成22年3月に 関係社内規程の見直し、整備を行いました。



3 . 事故等の発生状況とその再発防止措置(3)

2 . 電気車整備実施基準で定めた車両の検査、検査記録様式の適正化等を図り、適切に記録すること。

「改善措置」

平成22年3月までに整備し、実施いたしました。

3 . 運転士に対する身体機能検査について、適切に管理できる体制を構築すること。

「改善措置」

平成22年3月で定め、当該内規に基づき適切に実施いたしました。



4. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 安全重点施策

当社では、「輸送の安全確保」を維持するために、重点的課題と改善施策を計画しております。

踏切道保安設備の整備
線路の重軌条化

(2) 人材教育

知識・技能の向上を図るため計画的教育訓練の実施
年間2回以上の運転事故防止教習の実施
乗務員に対する再教育(事故再発防止)の実施
ヒューマンエラー防止への取り組みの実施
ヒヤリハット・事故の芽情報等の収集の取り組み

(3) 緊急時の対応訓練

北鉄金沢駅の消防設備取扱と避難誘導訓練の実施

(4) 安全のための投資と支出

平成21年度は、安全の維持・向上のため、鉄道営業収入537百万円に対して137百万円を老朽設備取替・保安防災対策費に充てました。

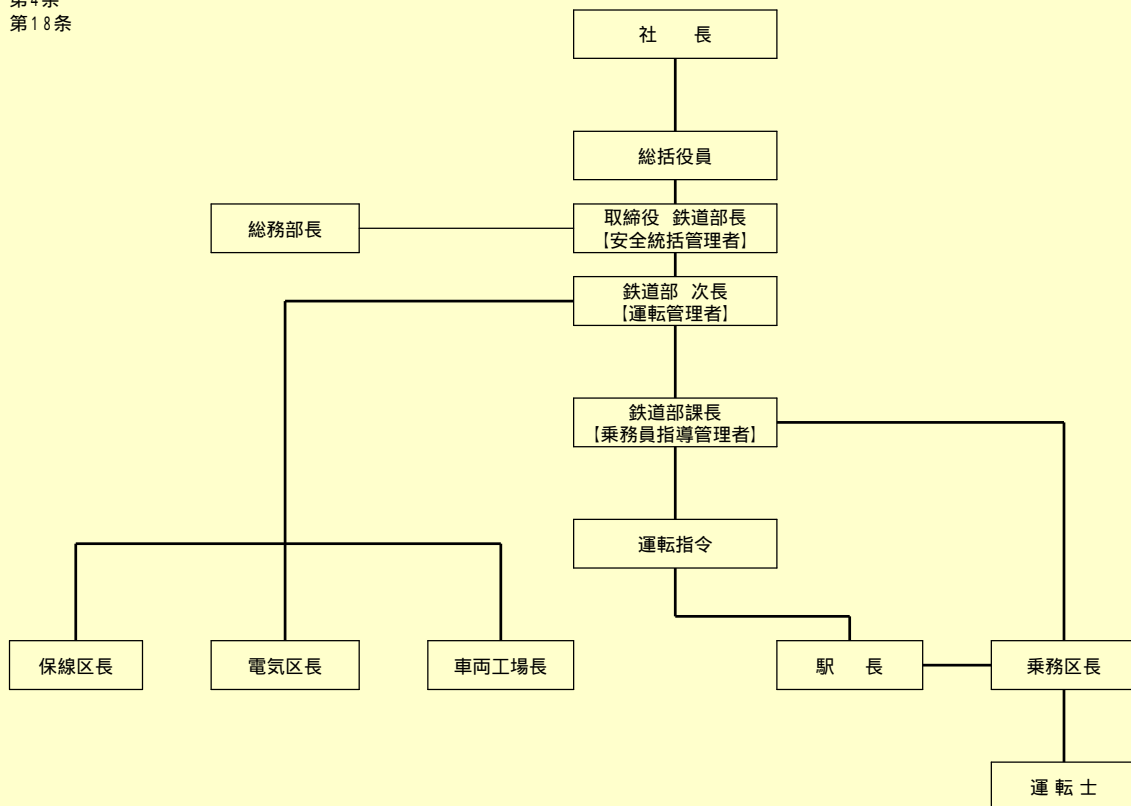
5. 当社の安全管理体制

(平成22年9月現在)

■安全管理体制

平成18年10月に安全管理規程を制定し、社長をトップとする安全管理体制を構築・運用しています。安全統括管理者、運転管理者、乗務員指導管理者等の管理者それぞれの責務を明確にし、安全確保のための役割を担っています。

第1図 安全の確保に関する体制および運転の管理に係る体制
第4条
第18条





6. 地元の皆さまとの連携とお願い

(1) 平成21年度は、10月5日に「2009ほくてつ電車まつり」を実施し、親子連れを中心に、約1500名のお客様にご参加いただき、鉄道線に対しての親しみご理解、そして事故防止に努めて頂けるようPR活動を行いました。

(2) 平成21年度も踏切道で、遮断竿を折損する事故が多く発生しました。踏切道を通過する際は、一旦停止と左右の確認をお願いいたします。
また、線路内での置石も発生しました。ひとつ間違えれば列車脱線事故となる原因でありますので、発見された場合は、下記へ連絡くださいますよう、お願いいたします。

石川線	(運転指令)	076-272-0109
浅野川線	(運転指令)	076-238-3001

7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社への安全への取組みに対するご意見をお寄せください。

北陸鉄道(株) 鉄道部
076-272-2221